申請日：令和７年（2025年）　　月　　日

**令和７年度　「新ハンズオン支援事業」（販路拡大支援）　申請書**

復 興 庁 殿

復興庁「新ハンズオン支援事業」に関して、次の各号に同意の上、申請します。

1. 復興庁、本事業の事務局である株式会社東急エージェンシー及び支援を実施する専門家との相互間で、支援に必要な情報が共有されること。
2. 役員等が次のいずれかに該当すると認められる場合には、支援を受けられないこと。
3. 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者。
4. 申し込み時点で刑事上の訴追等を受けている者。
5. 本申請書による審査の結果、支援を受けられない場合があること。
6. 支援計画に関して専門家等と合意が得られない際、支援を受けられない場合があること。

**【企業概要】**

|  |  |
| --- | --- |
| 企 業 名 |  |
| 本 社 所 在 地 | （〒　　　－　　　　） |
| 代 表 者 |  |
| 担 当 者 | 部署・役職 | 氏名 |
| 担当者連絡先 | TEL | FAX |
| E-mail |
| 設 立 年（ 西 暦 ） | 年　 | 資 本 金 | 千円　 |
| 従 業 員 | 　　　　　　　人　（うち正社員　　　　　　　人、その他　　　　　　　人） |
| 主たる事業の業種分類 | 1.建設業　2.製造業　3.情報通信業　4.卸売業・小売業　5.宿泊業・飲食業　6.サービス業7.その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 事 業 内 容（簡潔に記入して下さい） |  |

**【直近３ヵ年の業績】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (左から古い順) | 年　　　期 | 年　　　期 | 年　　　期 |
| 売 上 高 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 営 業 利 益 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 当期純利益 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 繰越利益剰余金 | 千円 | 千円 | 千円 |

**【自社の自己・現状分析】**

|  |
| --- |
| ［事業内容］（以下の項目について、採択の際、特に考慮します。）（支援を受けたい事業の背景・現状、課題、目指す目標について記載してください。）１　支援後、自己の資金、体制で事業を自走し継続できること。２　支援を受けるにあたり、経営上の課題として販路拡大が優先的課題であり、かつ、有する目標が明確であること。３　販路拡大を目的とした支援を積極的に受け入れ、将来的に自走化を目指す強い意欲があること。４　潜在的に販路拡大が可能な商品・サービスがあること。５　一定の持続的効果（収益増、顧客増等）が見込まれること。※　地元自治体、団体等と連携して行う事業、又はその予定にある事業を優先します。［背景・現状］［課題・目指す目標】［これまでの販路拡大への取り組み］［支援・専門家への期待］［参考：商談会への出展経験の有無］※出展した商談会名や回数、成果について記載してください。 |

**【販路拡大を希望する自社商品・サービスについて】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 商品・サービス名 | 商品・サービス分類※下記を参照の上、該当する番号を記載してください。 | 小売価格（円） |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 商品・サービス分類：①グロッサリー（常温保存が可能な食品全般）②デイリー（毎日入荷を行う商品）③デリカ（惣菜商品全般）④農産品　⑤畜産品　⑥林産品　⑦水産品　⑧その他商品　⑨サービス※商品・サービスの概要がわかる資料等があれば添付してください。【各商品・サービスのPR事項を記載してください。】 |

**【社内実施体制】**

|  |
| --- |
| 専門家による支援を受けて、社内で実行される際の体制及び支援後の実施体制（専門家と共に事業に取り組む方の部署・役職・事業における役割や体制図等を記載してください。）※連絡体制　メール、オンライン会議（Teams等）、電話[支援後の実施体制]（支援後の実施体制について記載してください。） |
| 専門家の派遣を受ける事業所等の所在地（交通機関と最寄駅からの時間等についても記載してください。） |
| アグリフードEXPO東京2025への参加希望　　　　　　[ ] 希望する　[ ] 希望しない |
| 復興庁が求める決算報告書等の書類についての提供及び事後のアンケート等への協力意思復興庁が求める書類提出の要請に　　[ ] 同意する |

**【これまでの復興支援の利用状況】**

|  |
| --- |
| 他の補助金・公的支援制度又は、個別契約による専門家支援の利用実績（東日本大震災以降～現在までの利用状況（支援制度名、専門家名、時期、支援内容等）を具体的に記載してください。） |

**【紹介機関、地元自治体等との連携状況及び連携の内容】**

|  |
| --- |
| （本申請にあたり、地元の自治体や団体、地域金融機関等からの紹介・推薦を受けている場合や当該自治体等と連携を行っている場合、その機関名（部署、担当者名）及び連携の内容等を記載してください。） |

**【ヒアリング対応不可な時期】**

|  |
| --- |
| （※本申請書の内容について、必要に応じて復興庁又は事務局より、ヒアリングを実施させていただきます。令和７年５月12日から６月６日の間において、現時点で分かる範囲で**ヒアリング実施が難しい日程・時間帯**があれば記載してください。） |

**【支援期間中の繁忙時期・曜日・時間帯】**

|  |
| --- |
| （支援期間中［令和７年７月～令和８年1月末］において、事業の繁忙期等で**支援実施における対応が困難な時期・曜日・時間帯等**があれば記載してください。） |

【申請必要書類】

・「新ハンズオン支援事業」販路拡大支援　申請書

・直近３ヵ年分の決算報告書（貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書等）

**※　決算報告書を作成していない場合は、決算報告書に準じた書類を提出ください。**

・申請者概要が分かる書類や支援を受けたい事業、商品の概要が分かる書類

（企業、商品のパンフレットやチラシ等がある場合に併せてご提供ください。）